



アフリカツメガエル



クビアカツヤカミキリ



ヒアリ (提供：環境省)

令和元年12月5日(木)	
資料提供	
担当課	自然環境室
担当者	岡田、辻井
電話	073-441-2779

和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウムを開催！！

和歌山県では、自然と人とがより良い関係を築くためにはどのようにすれば良いかを考えていただく機会として、平成28年度から令和2年度まで5回シリーズで本シンポジウムを開催しています。

今年度のテーマは「**外来生物問題**」。人と外来生物とのかかわりについて考えます。

シンポジウムの内容

1. 日時

令和2年1月19日(日) 13:00~16:00

2. 場所

ガーデンホテルハナヨ「ハナヨアリーナ」(田辺市文里2丁目36-40)
(定員300名・事前申込優先)

3. 内容

■講演

「外来生物はなぜ増えるのか？なぜ防除するのか？」

ご か こういち
五箇 公一 (国立研究開発法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター
生態系リスク評価・対策研究室 室長)



五箇 公一 氏

■事例発表

「アフリカツメガエルの駆除活動について」

和歌山県立田辺中学校・高等学校 生物部

■情報提供

「バラ科樹木を食い荒らすクビアカツヤカミキリとは！？和歌山県での取り組みについて」

えばた まみ
江畑 真美 (和歌山県果樹試験場うめ研究所 研究員)

「紀南のアライグマについて」

すずき かずお
鈴木 和男

■パネルディスカッション「外来生物問題とその対策について」

コーディネーター たけうち かずひこ
武内 和彦 (東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授)

パネリスト ご か こういち
五箇 公一 (国立研究開発法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系リスク評価・対策研究室 室長)

もりわけ のりこ
守分 紀子 (生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策
プラットフォーム侵略的外来種評価技術支援機関 ヘッド)

うちやま
内山 りゅう (ネイチャー・フォトグラファー)

4. 申込方法 (締切日：令和2年1月14日(火))

氏名、住所、電話番号を明記の上、FAX 又はメールにてお申し込みください。

【株式会社和歌山放送】FAX：073-428-0960、メール：sizen@wbs.co.jp

5. 主催

和歌山県